

6月定例会のご案内

HP・映写会・現場見学・研修旅行についてetc.

- 〈会のHP〉 外部からのホームページへの閲覧を思いのほか多く感じるこの頃。さらなる充実のため担当の吉岡氏からも提案があります。
- 〈映写会〉 今年は6月から7月に移動して実施。日程・当日の流れを説明&取り決め。
- 〈現場見学〉 会員からの要望の多いテーマ。ここいらで具体的にしていきたいものです。撮影現場協力者の探り出しも含めて検討。
- 〈研修旅行〉 毎年9月実施。今年の行き先と幹事さん選び。
- 〈その他〉 前号で紹介した「電源バッグ」。それなりに反応があったので実物持参すべきかな？

日時 6月20日(月) 午後7:00～午後9:00 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5
ホテルラングウッド5階 03-3807-3211
場所 日暮里サニーホール 第2～3会議室 JR・京成 日暮里駅前より徒歩約5分。

覚書 折口 幸洋 氏 命日6月27日 (H25年6月27日没)

5月定例会報告 (2016/5/17)



出席者のみなさん。このほかに鈴木茂之氏・鈴木敏夫氏(同行)が参加。

「一人でマルチカメラ撮影の方法」を披露。初めからマルチありきではなく、必要に応じて構築されてきた撮影方法。カメラワークのコツは、編集画面を描きながら各カメラのオペレートを行うことか。一見難しそうに見えるが、慣れればより高まる品質と合理性も。

現場スイッチング(上河氏)では撮影終了時に編集もほぼ終了となることに。また、パラ撮りでも現在のパソコン環境下では編集動作(4K除く)にそれほど苦勞することも無い。ところで、今回の話の流れで出てきた対極の1カメラのみの撮影にも実は興味津々。それも勉強会のリスト入り候補。

例えば、大人数抱える幼稚園と少人数の幼稚園。行事撮影でも当然売上額はかなり違ってくるのが現実。しかし、そこにいる園児は園の規模に関係なく皆、同等の子どもたちのはず。と言うことで私の場合、売り上げの大小にかかわらず撮影も編集も、全く同じスタンスで行っている。「商売」としては正しい姿勢かどうかは不明だが、このように自分と折り合いをつけながら進むことも少なくない。自営は決断の自由と責任とがはつきりしているということかな。

(T)

いろいろ...
ありますよね...

